

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	令和 年 月 日 (第 回)
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	四万十市 39210
地域名 (地域内農業集落名)	西富山地区 (上古尾、下古尾、竹屋敷)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	42.8 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	17.8 ha
② 田の面積	13 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	4.8 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	0.9 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	0.5 ha
(参考)区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	4.9 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	1.4 ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における70才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

(上古尾)

基盤整備は一部行われているが、大部分が未整備であり、狭地であつたり水の問題がある耕作条件不利地のため、荒廃が進んでいる。現在、地区内の担い手も高齢者が多く、耕作条件の改善がなされなければ、農地の維持管理が困難となり、10年後は耕作放棄がかなり進行すると考えられる。

(下古尾)

基盤整備は一部行われているが、大部分が未整備であり、狭地であつたり水の問題がある耕作条件不利地のため、荒廃が進んでいる。集落協定により、地区内の一定範囲の農地は守られているが、担い手は高齢者が多く、耕作条件を改善し、地区外の担い手を含めた経営体へ農地の集積がされなければ、農地の維持管理が困難となり、10年後は耕作放棄が進行する恐れがある。また、鳥獣被害の防止対策が必要である。

(竹屋敷)

基盤整備は一部行われているが、大部分が未整備であり、狭地であつたり水の問題がある耕作条件不利地のため、荒廃が進んでいる。現在、地区内の担い手も高齢者が多く、耕作条件の改善がなされなければ、農地の維持管理が困難となり、10年後は耕作放棄がかなり進行すると考えられる。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

- ・地区内で新規就農者の確保・育成とともに、新たな農地の受け手の確保が必要
- ・他地区の経営体を地域の担い手として位置付け、農地の利用・集積を図る
- ・農地利用などを推進するためには地区内に新規就農者などを呼び込む必要がある

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
営農継続が困難な農地等が生じた場合は、集約化を図るため地元協議を踏まえた上、地区内に限らず、地区外の担い手等の中心経営体にも適切な集積を進めていく。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	0	%	将来の目標とする集積率
			0 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
効率的かつ安定的な農業経営を営む農用地が分散状態になっている現状を踏まえ、現場のニーズに応じた農地の貸借を進めていく。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1) 農用地の集積、集団化の取組
地域内には担い手が少なく、水田の荒廃が進んでおり、農地の集積・集約の目途はたっていない。今後、当該地区の耕作者を増やすには、耕作条件の改善を行い、地区外を含めた経営体への集約を図っていく。
(2) 農地中間管理機構の活用方法
今後、地区内の担い手不足のために耕作困難な農地が生じることが想定されるため、農地バンクの機能を有効に活用し、新たな受け手への付け替えを進め、農地の出し手は可能な限り機構を通じて中心経営体への貸付けを進めていく。
(3) 基盤整備事業への取組
農業の生産効率の向上や農地集積・集約化を図るため、将来的には、農地の大区画化・汎用化等の基盤整備に取り組む。
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組
今後も安定的に耕作維持を図るために、中心経営体の担い手や集落営農組織、地区内で確保できない場合には地区外からの雇用等を含め、地区全体で農業振興を図ることが必須となる。
(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
今後、高齢化や後継者不足のため耕作困難となることが考えられる地区については、地区内外の中心経営体である認定農業者や担い手・集落営農組織等への農作業委託を積極的に進めていき、安定的な耕作維持につなげていく。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

☒ ①鳥獣被害防止対策	☐ ②有機・減農薬・減肥料	☒ ③スマート農業	☐ ④畑地化・輸出等	☐ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☒ ⑦保全・管理等	☒ ⑧農業用施設	☐ ⑨耕畜連携等	☐ ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

- ①地域による鳥獣害対策の集落点検マップ(侵入防止柵や檻の設置状況、放置果樹や目撃・被害発生場所等)づくりや捕獲体制の構築等に取り組む。
- ③ドローン・草刈り機・IT等を導入し、省力化を図る。
- ⑦土地条件の良好でない農地については、保全管理を行う。
- ⑧良好な農地で集積を進めるため、補助事業等を活用し、水路等の整備を行っていく。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	19経営体		8.5 ha	0 ha		8.95 ha	0 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有に当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
			経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1	利用者		施設イチゴ	0.52 ha	ha	施設イチゴ	0.57 ha	ha	1	
2	利用者		水稲	0.54 ha	ha	水稲	0.54 ha	ha	2	
3	利用者		水稲	0.6 ha	ha	水稲	0.6 ha	ha	3	
4	利用者		施設イチゴ 水稲	0.61 ha	ha	施設イチゴ 水稲	0.61 ha	ha	4	
5	利用者		栗 花木 シイタケ	2.02 ha	ha	栗 花木 シイタケ	2.02 ha	ha	5	
6	利用者		水稲	0.4 ha	ha	水稲	0.5 ha	ha	6	
7	利用者		水稲	0.5 ha	ha	水稲	0.7 ha	ha	7	
8	利用者		施設イチゴ 水稲	0.55 ha	ha	施設イチゴ 水稲	0.65 ha	ha	8	
9	利用者		水稲	0.24 ha	ha	水稲	0.24 ha	ha	9	
10	利用者		水稲 シシトウ	0.27 ha	ha	水稲 シシトウ	0.27 ha	ha	10	
11	利用者		水稲	0.1 ha	ha	水稲	0.1 ha	ha	11	
12	利用者		季節野菜	0.04 ha	ha	季節野菜	0.04 ha	ha	12	
13	利用者		水稲	0.2 ha	ha	水稲	0.2 ha	ha	13	
14	利用者		季節野菜	0.4 ha	ha	季節野菜	0.4 ha	ha	14	
15	利用者		水稲	0.1 ha	ha	水稲	0.1 ha	ha	15	
16	利用者		栗	0.05 ha	ha	栗	0.05 ha	ha	16	
17	利用者		水稲	0.46 ha	ha	水稲	0.46 ha	ha	17	
18	利用者		水稲	0.5 ha	ha	水稲	0.5 ha	ha	18	
19	利用者		水稲	0.4 ha	ha	水稲	0.4 ha	ha	19	